

平成30年度グローバル教育推進委員会について

【テーマ：主体的な学びや協働的な学びをとおした学習のあり方について】

本県におけるグローバル教育では、生徒が授業や課題研究に取り組む中で、論理的思考力や判断力、表現力を身につけるとともに、英語運用能力の向上を図り、将来グローバル人材として活躍できる資質を育成することを目的としている。生徒が学習を進めていく中で、どのような活動が必要で、それらをどのような手順で積み重ねていくのかについて、具体的に示して指導することが必要である。

本年度は、これまでの研究を踏まえた実践の充実・普及と、開校する高知国際高等学校への継承をイメージして協議いただきたい。

【到達目標】

高知国際：IB教育プログラムについて

- ・授業づくりのための外部を交えた学習会を行う（4回以上）など、教職員の資質指導力向上のための機会を保障する。
- ・全国の公立IB校とのネットワークにより、情報共有のシステムづくりができています。

高知南：グローバル教育プログラム（探究型学習・英語教育）について

- ・グローバル人材として活躍できる資質・能力を身に付けた生徒を育てるために、学校教育活動全体の繋がりを意識して組織的・協働的な授業改善を行うことができる。
- ・論理的思考力や判断力、表現力を育成する。
- ・学校評価項目の学習及び学校行事について、生徒、保護者の肯定的評価「そう思う」の評価を高めるよう取組の質を高める。

高知西：高知西高等学校の取組について

- ・国公立大学合格者100名以上などのAgenda N 2018（学校設定目標）を達成する。
- ・3年間のSGHプログラムの完成度を高める。

【平成30年度のスケジュール】

	日程／場所	内容
1	9月20日（木） 9：30～12：30 高知国際中学校 高知西高等学校	●授業視察 ・高知国際中学校の国際バカロレア（MYP）の授業と、高知西高等学校の英語科の授業を視察 ●協議事項 ・授業について ・各学校の取組について ・これまでの実践の充実・普及と、高知国際高等学校への継承について
2	2月 高知南中・高等学校	●授業視察 ・将来高知国際高校の1期生となる高知南中学校1年生の授業と、グローバル教育プログラムに取り組む高知南高校の授業を視察 ●協議事項（予定） ・授業について ・各学校の取組について ・これまでの実践の充実・普及と、高知国際高等学校への継承について